

防災気象情報を役立てよう！

佐賀地方気象台では、気象災害が発生する恐れがある場合、みなさんの避難行動に役立てていただくために、警報や土砂災害警戒情報などの防災気象情報を発表します。

大雨警報、洪水警報（市や町を対象に発表）

土砂災害や浸水害、洪水害の危険がある場合に発表します。避難の準備をし、お年寄りや体が不自由な人などの避難に時間を要する人は、早めの避難を心がけましょう。



土砂災害警戒情報（市や町を対象に発表）

土砂災害発生の危険度が高まった場合に発表します。崖の近くなど、土砂災害の危険がある場所では、早めの避難を心がけましょう。



指定河川洪水予報（多久市では牛津川に発表）



河川の増水やはん濫の恐れがある場合に発表します。河川の流域では「はん濫注意情報」で避難の準備を、「はん濫警戒情報」で早めの避難を心がけましょう。

この他にもさまざまな防災気象情報を発表しているので、直接気象台に問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 佐賀地方気象台 防災業務課 ☎32-7026

【多久市防災メール】

防災行政無線で緊急一斉放送した内容をメール配信しています。市内から離れた時や放送を聞き逃した時にも便利です。<http://www.taku-bousai.jp>



<QRコード>

【佐賀県防災ネットあんあん】

防災・火災・防犯等の情報が配信されています。<http://esam.jp>



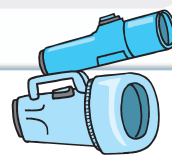
<QRコード>



市内の危険箇所を現地確認
防災パトロール

市では梅雨を前に毎年、防災パトロールを行っています。今年は5月12日、国土交通省、佐賀県、小城警察署、多久消防署、多久市消防団、市の関係者が集まり、市内の山や川などの危険箇所を現地で確認。現在の対策や工事の進捗状況、雨でどのような危険が想定されるかなどの説明後、改善が必要な箇所の対応策を協議しました。

準備しておきたい 非常時持出品



- ☒ 懐中電灯、ラジオ（電池は切れていませんか？予備の電池もお忘れなく）
- ☒ ろうそく、ライター（マッチもお忘れなく。着火するか時々試してください）
- ☒ 非常用飲料（1人1日約3ℓ、3日分必要です）
- ☒ 非常食（3日分が必要。賞味期限のチェックもお忘れなく）
- ☒ 救急医療品（病気の人がいる場合はその薬も）
- ☒ ビニール袋（防寒や簡易トイレにも役立ちます）
- ☒ ロープ（万が一の救急脱出や救助、その他いろいろ使えます）
- ☒ 現金、貴重品（10円玉は公衆電話用に便利）



この他、ティッシュペーパー、軍手、介護用品など、必要に応じて準備しましょう。

2 非常持出品の 準備・点検

しています。上記の地図で避難場所やそこへ行くための経路を確認し、素早く避難できるようにしておきましょう。

3 携帯メールの 登録を

懐中電灯やラジオ、非常用食料などの非常持出品を両手が使えないリュックサックなどにまとめ、いつでも持ち出せるようにしておきましょう。持病がある方は常備薬を、乳幼児がいる場合は、ミルクやオムツの準備も必要です。また、日頃から電池や賞味期限などの点検も忘れずに行ってください。

4 多久は組織率100%！ 「自主防災組織」

過去の災害の教訓から、地域の連携による「共助」を再認識し、各地で「自主防災組織」が設置されています。多久市では市民の協力を得て組織率100%。平常時は、地域の危険箇所の把握や防災マップの作成など、災害時は要援護者の避難支援など、災害の被害を予防・軽減する活動を行います。